



ひまわりノ畑



教育目標 思索・和敬・剛健

R7学校スローガン 笑顔とあいさつそしてありがとう

<http://www.kivose.ed.jp/~kivosedai/zyuuzakku/index.htm>

勝敗を超えたところに

スタートダッシュ

運動会スローガン **青春全開** ～勝利への一撃奪取～



6月6日（金）に第44回運動会を実施しました。今年は2度の雨天延期により、予定より1週間ほど遅く、さらに平日の開催となりましたが、のべ367名、駐輪場が満杯になるほど、多くの保護者の皆様、来賓そして地域の方々が来校くださり、生徒たちへ温かい声援をお送りいただき、ありがとうございます。生徒たちにとって、たいへん励みとなりました。

当日は、延期の判断は正解だったと太陽が語っているように、青空が広がり、気温は高くとも、風が吹き、湿度もさほど上がらずに、生徒たちは思いっきり、走り・跳び・力を出せました。実行委員会が掲げてくれたスローガン通りのアクセル全開！フルスロットルの運動会でした。



本校の運動会は、学習指導要領に記されている特別活動の目標に基づき、「走る技と力、体力の向上を図る（前に踏み出す力）」、「生徒会本部役員・運動会実行委員会・団リーダーを中心に、上級生と下級生が一丸となって行事を成功させる力を育て、団・クラスの団結を深める（チームで働く力）」の2つを目的としています。

生徒たちは、勝利や優勝といった目標を掲げ、紆余曲折もありながら、取り組んでくれました。

「目標」は「目的」を達成するための目印のようなもので、大切なのは、一人ひとり異なる才能や個性を持つ仲間と、同じ目標を持ってその達成のため、智慧を出し合い、力を出し合い、心を重ね合う。その経験を通して、自己の心と身を成長させることが、目的です。

答えが一つではない現代社会において、社会人として必要とされる力は、「一人称（主体的）で物事を捉え、多様な人々とチームを組み、課題に向かい考え抜き、解決へのシナリオを描き、協働する力」と言われています。

競技には「勝者」と「敗者」という2つの結果があり、目標を達成できた者と、出来なかった者が生まれます。しかし、その経験の価値はきっと勝敗を超えたところにあると思います。

生徒の皆さんがこの運動会を通して、何を思い、何を経験し、何を得て、自分にとって、どんな価値になったのかを自身に問い、どれだけ自分が成長できたのかを振り返ることができれば、そこには、清々しい勝者と、爽やかな敗者がいて、目的は達成され、得たものは同じかもしれません。

今、この時、経験して感じ、考え思ったことを作文し、文字で残し、未来の自分と友達に伝えて下さい。素敵な五中を創造してくれている生徒の皆さんに心より感謝します。素晴らしい運動会をありがとうございます。



■部活動 夏季大会も後半へ



運動会を挟み、各運動部の夏季大会も行われています。サッカー部（清中五中合同チーム）は、最終戦も最後までボールを追って走り、あきらめないプレーを見せ、終了間際に1点を返し、予選リーグ戦を1勝1敗2分けとしました。男女が同じ日に同じ会場で行われたバスケットボール部は、女子チームは、最終クォーターも足を止めることなく、サッカー部と同じように最後までゴールを目指し、男子チームは、前半リードで折り返すも、後半最初に流れを失って、追いかける展開となり、やはり女子と同じように、最終クォーターまであきらめずゴールを目指し、そして点差を縮めました。どのチームも、どの試合も、精魂を尽くした試合をしてくれました。ありがとうございます。テニス部は、春から予選大会が始まっており、女子は予選大会を終え、男子団体は予選3回戦へと駒を進め、今週末に都大会出場を目指します。バドミントンも今月末には団体戦が予定されています。水泳部は先週末のプレ都大会タイムトライアルに参加して調整をすすめ、本大会に臨みます。



●元サッカー日本代表 坪井慶介氏

講演会&サッカー教室



《 笑顔と学びの体験活動プロジェクト 都教育委員会事業 》

6月10日（火）の午後、都教育委員会が実施している「笑顔と学びの体験活動プロジェクト」により、元サッカー日本代表で、ドイツワールドカップに出場された坪井慶介氏をお招きして、特別授業を開催しました。

5校時は、全校生徒向けの講演会、そして6校時は3年生を対象にしてサッカー教室でした。講演会は、泥という環境の中でしっかりと育ち、きれいな花を咲かせるハスの話から始まり、坪井氏の中学・高校の頃、決して恵まれた環境ではなく、挫折が幾多もありながら、その中で夢を描き、そこに向かうために逆算をして、現時点での目標をしっかりと持ち、今出来ることすべきことを泥臭く続け、それが積み積み重ね、日本のトップチームでサッカーができる喜びにつながったことを語って下さいました。生徒たちへ、今の自分の環境に不満があっても、それを理由にしないで、満足している人はそこに甘んじてしまわないで、夢や目標を持って、そこに向かっての道のりをイメージして、今やるべきことをやり続けることが大切だというメッセージを頂きました。後半は、質問コーナーや、プロの技を披露して下さり、とっても盛り上がりました。

6校時は、雨天のため会場を体育館に変更し、3年生全員で、サッカー体験をしました。リフティングやドリブルなどのボールの扱い方の基本やコツを教わり、最後はチーム対抗で、ドリブル&ジェスチャークイズリレーを行いました。これはサッカーや運動を楽しむという目的以外にも、ドリブルとジェスチャーをする人、お題のカードを提示する人、当てる人など、チーム内で制限時間内に話し合って分担を決め、それぞれの役割を果たしてミッションを遂行するという体験活動から、積極性や協調性、コミュニケーション力などを学ぶことも目的だと語られ、スポーツを通して何を学ぶのかという本質を教えて頂きました。生徒たちはとても盛り上がり、程よい汗をかき、楽しい時間を過ごしました。ありがとうございました。

